E GHI



2019年2月8日発刊

この新聞は、さんむエコ/ミックガーデニング推進協議会(EGさんむ)の活動を皆様にお知らせするものです。

さんむエコノミックガーデニング推進協議会は、山武

地域の経済を盛り上げる ため、産業・学校・官公 庁・民間・金融が連携し、 企業(事業者)間交流と 経営革新の推進を目的と して設立された団体です。 持続可能な社会を実現す るため、現在7つの自主



研究グループを中心に様々な活動を行っています。

≪ これきでの歩み ≫

平成 26 年度 山武市商工会青年部を中心に準備 委員会を結成

平成27年度 準備委員会による試験事業として、 4つのワーキング活動を開始

平成 28 年度 さんむエコノミックガーデニング 推進協議会設立

平成29年度 中小企業・小規模事業者振興のため の条例の制定に向けた提案(平成30年4月条例施行)

活動報告(会員レポート)

~「就職フェア」活動報告~

就職フェアワーキンググループ代表 米代 健吾(せんなり保険パートナーズ㈱)

『山武地域にある中小企業を多くの人に知ってもらおう!』

『企業同士が繋がるビジネスマッチングの一役を担いたい!』

そんな思いで始めた「さんむ d e 就職フェア」も今年で4年目、参加人数も増え 少しずつ認知され始めたかなと思う1年となりました。

まず6月6日に「学校と企業の座談会」を開催しました。学校の先生に企業を 知ってもらうことが重要だと考え昨年から始めた座談会も、学校11校、企業17 社と多くの関係者の皆様にご参加いただきました。学校の先生からは今年の就職希 望者の人数や希望職種を伝えてもらい、企業からは自社のPRも兼ね採用人数、職



種などを伝えてもらいます。就職担当の先生もかなり忙しいのでなかなか各社個別で会う機会もありません。企業にとっても先生にとってもかなり有効な機会だと思います。

6月23日にはメイン事業の「さんむde就職フェア」を開催しました。多くの学生や就職希望者に企業を知ってもらうため、各社プレゼンタイムと個別相談ブースを設け、天候の悪いなか、企業21社、求職者34名の参加をいただきました。求職者にはなるべく多くの企業担当者と話しができるようスタッフー丸となって対応させていただきました。求職者も社長や担当の方も一生懸命話をしているのがとても印象的でした。

今回の就職フェアで就職に結びついたのは今のところ 1 件です。これでは全然足りないのでどんどん実績を増やしていきたいと思います。そのためには就職希望者が毎年 100 名以上参加するほど認知されたイベントにすることが必要だと考えています。これからもっともっと多くの山武地域の方に「さんむ d e 就職フェア」を知ってもらい、地域を盛り上げていく一役を担えればと思います。

地元中小企業が元気で雇用を創出していけば、必ず地域が元気になるはずです!そんな使命感を持ってこれからもさんむエコノミックガーデニングの就職フェアWG活動を続けていきたいと思います。



~「EG教室」活動報告~ 事業責任者 武石 公紀(有限会社 武石)

EG教室では、次世代を担う児童・生徒を対象にエコノミックガーデニングの意義や役割を正しく理解してもらえるような教室等の企画運営をしております。

はじめまして!EG教室代表の武石です。EG教室では前述したように児童・生徒向けに エコノミックガーデニングの活動しております。今年度の大まかな活動を紹介したいと思います。

前年度までは紙芝居の作成、実演など行ってまいりましたが、今年度はなんと何と言っても豊岡小学校で行った、『未来デザインゲーム』でしょう!『未来デザインゲーム』は愛媛県松山市にEGさんむの視察研修で伺ったときにご紹介頂いた教材で、松山市の有志が集まり作った小学生向けの『なりたい大人になるため』の教材です。視察にお伺いし、資料を拝見して、これはすぐにEG教室でも活用できるなと感じました。

松山市から戻り、すぐに活動にかかりました、最初に取り掛かったのは協力してくれる学校探しです。何校か訪ねて趣旨の説明、協力のお願いをしましたが、教員数の減少や働き方改革で激務の教育現場においては難しい調整でした。ところがその中の一つ豊岡小学校が激務であろうお時間をなんとか割いて、快く引き受けて下さいました。

何度か打ち合わせをかさねて、夏休み前の時期に一回目、夏休み明けに二回目を実施しました。1回目2回目共に2コマのお時間を頂き4・5・6年生合同で複式学級スタイルにて行いました。内容は未来デザインゲームの名の通り、将来なりたい職業を思い描いてそのプロセスや連携する仲間や職種を探っていき、最終的に自分がなりたい職業に就くためにはどんなプロセスがあって、どんな仲間が必要なのかに気が付けるというもので、授業中につくった表は後から見直すとその時に考えていたことを再確認できると



いうものです。一回目の授業は、就労する場所に特化して、現在自分が住んでいる豊岡地区と東京を比較して長所・短所を考えてもらい、夏休みの間に周りの大人になぜ豊岡で生活し、仕事をしているのかを聞いてくるという宿題を出しました。二回目の授業では少人数のグループになり自分の将来なりたい職業をグループ内で話し合ってもらい、授業の最後にグループの代表者がグループ内で話し合った一人のテーマにしぼって、発表してもらいました。

結果は私たちが考えていた着地点より、子供たちは自分の将来像について深く考えており、素晴らしい発表ばかりでした。特に東京の長所よりも豊岡の長所がたくさん発表されて、将来働くために都会に出ていくのではなく、自分たちで地域を盛り上げていこうという子供が多かった様に感じ、この地域の子供は本当に豊岡地区が好きなのだなと感じました。また、担任の先生、学年主任の先生のみならず、教頭先生、校長先生に至るまで、学校全体で協力していただきましたこと、本当に感謝しております。

今後の活動としては、今年度実施した活動を他の学校にも広めていくつもりです。そのためには実施する地域に根差した活動にし、地域で活動してくれるメンバー集めや魅力ある授業にするよう頑張っていきたいと思います。

さんむエコノミックガーデニング推進協議会からの EG 新聞をお読みいただき、誠にありがとう ございます。私は本協議会の会長を務めております大高衛です。本協議会は山武地域の経済活性 化を目指して、準備委員会を 2 年、正式発足から 3 年目を迎える産・学・公・民・金、協働の団体です。

私の仕事は旧成東町富田で醤油醸造業を営んでおります。創業は 1804 年、江戸時代の文化元年から今年で 215年目を迎えさせていただいております。醤油のほか、めんつゆ、焼肉のたれ等、商品数は約350種類程製造していて、全国の飲食店様にお届けしています。製造ロットにこだわらず、少ロットからお客様と一緒に味作りをして、専用の醤油や調味料を細かく作らせていただいています。

さんむエコノミックガーデニング推進協議会も、大型の公共事業や企業誘致にばかり頼らず、市内事業者の繋がりを強化することにより、小さいながらも堅実な事業を永続的に行える経済環境の構築を目指しています。

そんな我々の取り組み、そしてその実績を本年3月10日(日)10時~15時、蓮沼 交流センターにて開催する「さんむEGフェスタ」で発表させていただく予定です。

ぜひご参加いただき、今後の山武市を一緒に考えていただけたら幸いです。 どうぞよろしくお願い致します。

さんむエコノミックガーデニング推進協議会 会長 大高 衛

